

債務負担行為の取扱についてのお詫び

債務負担行為とは後年度に債務を及ぼすことですが、これらの取扱いにつきましては、勿論の取扱いに必要とするものであり、それぞれの時点で議決を得てありますが、昭和54年度、55年度の財政状況調査の県への報告数値に、実際の議決額より少なく報告してありました。このことは村を預る立場のものと致しましては、適切さに欠けた処置であり、村民の皆様にもお詫び申し上げます。

地方債

地方債とは地方公共団体が議会の議決並びに知事の許可を得て、第三者から資金の借入れを行うことによりて負担する債務をいいます。

地方債は借入れをした年度には財源として才入予算に計上されませんが、翌年度以降には償還のため支出予算が義務づけられますので、財政運営の長期的な観点からみて、財源をみだりに地方債に依存することは適当でなく、一般的な財源をもつて才出予算に充てることになっておりますが、一時的に多額の費用を要する事業を行う場合には、地方債により財源補填をして事業を行うこととなります。

昭和56年度決算見込並びに57年度予算につきましては正しい数値に訂正いたしました。

尚昭和54年度の報告数値八七、五三一千円を二二二、一七三千元に、55年度九六、一八一千円を二九三、六七一千円にと、県への数値を夫々訂正させて頂きました。

今後かかることの絶対ないことをお約束いたすとともに、健全財政の確立に努力致す所存であります。

債務負担行為

債務負担行為とは、才出予算、継続費又は、繰越明許費の金額の範囲内におけるものを除くほか、地方公共団体が金銭給付を内容とする債務を負担する行為をいいます。

- 地方公共団体が経費の支出を行う場合は、通常才出予算によって行うものでありますが、債務負担行為によって後年度に支出負担を義務づけられるものをいいます。
- 例えば、土地改良区が農林漁業金融公庫より事業費の全額を二十五年償還で借入れて橋梁工事をするに付いて、この工事は農業用水のみを処理するのではなく、宅地排水についても処理するので村からも五十%の負担を求めらるという場合、村でもそれが適当と思われれば、その事項、期間及び限度額を定めて議会の議決を得て二十五年間の償還金について債務負担行為とするものです。
- 昭和五十七年四月一日現在、債務負担行為を行っている事項と償還残額
- かながい排水事業(東長島地区) 一、六七一千円
- かながい排水事業(西置場地区) 八、一七二千元
- かながい排水事業(上曲通地区) 四、八八四千元
- かながい排水事業(西置場幹線排水路) 一、八一六千元
- 一般農道整備事業 二二、三九九千元
- 県営広域農道整備事業 七三、六三八千元
- 一般農道整備事業(上曲通地区) 五〇、四七五千元
- 麦、大豆等生産総合振興対策事業補助金(麦乾燥調整センター) 九、九八八千元
- 県単かながい排水事業(大別当地区) 三、九五〇千元
- 県単かながい排水事業(西置場地区) 四、四三四千元
- 落葉果樹生産振興特別対策事業(下曲通日本梨生産組合) 三〇、二四八千元
- 県営かながい排水事業(新川地区) 二六、七四二千元
- 県営農道整備(舗装)事業(第二西置場地区) 六、一五七千元
- 県営広域農道整備事業(第五号線) 一、六二八千元
- 県営一般農道整備事業(第二西置場地区) 一、九二一千元
- 県単道路(月潟生産組合) 八、四三三千元
- 農免道路 二一、六八九千元
- 団体営普通農道整備事業(上曲通地区) 五三、一三〇千元
- 県営広域農道整備事業 一六、六〇一千元
- なお、これらのうち、同じ事項で事業年度の異なるものについては、まとめて計上しました。
- 現在の、借入れ負担行為を行っているものの借入れ年度における限度額を集計すると三九七、三六七千円であり、このうち、償還残額は三四五、九八五千円です。

「月潟祭」が やつてきます。



村の祭礼として一番賑やかな「月潟祭」が近づいてきました。今年のは角兵衛獅子の奉納行事が都合により中止され、と盛りに欠けた各種団体の協賛行事が行われることとなっております。祭礼期間中は、歩行者天国等により交通規制が実施されますが、また多数の人も出まされるので防犯に努め防火に留意し祭礼をスムーズに終了するよう御協力をお願いいたします。祭礼行事は次のとおりです。

◎臨時露店市場 六月二十三、二十四、二十五日。

◎歩行者天国 六月二十三日 十八時～二十二時
六月二十四日 十三時～二十二時
六月二十五日 十時～二十二時
(六月二十五日十九時～二十二時まで商工会主催の月潟音頭、盆踊り大会が行われるので、角清商店前・旧役場小路間は車輛通行止となります。)

◎協賛行事は、役場よりお知らせしてあります。

◎協賛事務所は、駐在所改築工事のため、月潟祭落開発センター(電話 七五一四二五)に設置します。

「感謝献血」

「ご協力ありがとうございました。」

もう、今回で最高19回目になられた方がおいででした。近年こそ年三回実施されますが、二・三年前までは年一回位でした。十回以上になるには六年以上かかっています。「善意」大切にしたいものです。当日の方に敬意を表し、ここに氏名を掲載し有意義で終わりましたことを厚くお礼申し上げます。

●大別当 16

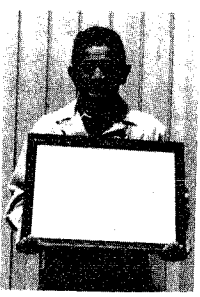
- 小武内明浩 斎藤ヨシエ
- 笠原シズエ 深沢幸雄
- 伊藤正男 小武内忠衛
- 伊藤ミサヲ 五十嵐藤重
- 伊藤正美 薄田栄一
- 五十嵐義雄 小湊ヨイ
- 小林良平 村井健治
- 加藤進 小武内ヤイ子
- 月潟 54
- 後藤慎治 田村恭子
- 登石定一 笹川秋子
- 関根久男 関根久男
- 笠原史幹 史幹
- 広野誠 誠
- 広野英子 英子
- 小林政男 政男
- 星野満子 満子
- 五十嵐誠 誠
- 星野小枝子 小枝子
- 曾山正登 正登
- 半田貞子 貞子
- 鷲尾勝行 勝行

五月二十五日実施

- 村井 イツ 鷲尾 ヨキ
- 野内 ミヨ 青柳己代司
- 長谷川 ミヨ 青柳 実子
- 登石 光代 鷲尾 良宜
- 山崎 マチ子 山崎 庸盛
- 山口 則子 関本 政義
- 村井美枝子 小林 秀章
- 小武内幸子 田辺美知男
- 五十嵐キミ 川又 秋男
- 関根 ミヨ 中島 清弥
- 村山 秋子 田中 善弥
- 金子 葉子 高橋 工
- 登石 栄子 丸山 知也
- 羽入 スギ 丸山 修也
- 登石 博子 山際 弘平
- 矢挽由紀子 星野 喜一
- 野上千英子 山田 由市
- 登石 詩子 山際 和義
- 矢挽 タマ 栗田 猛
- 登石 花子 栗田 猛
- 西置場 8
- 神林 安子 田辺義代江
- 田辺 スミ 桜井 吉広
- 田辺 直子 田辺須摩子
- 佐藤 郁俊 皆瀬 四枝
- 上曲通 7
- 阿部 進 友坂 信儀
- 泉田 紀 児玉あや子
- 泉田 美雪 児玉 秀雄
- 小林 繁 藤村 征一
- 下曲通 5
- 藤村 征一 桜沢 正美

青柳 正二氏

関東管区交通安全功勞者表彰を受賞



五月二十日、東京半蔵門会館において、関東管区交通安全功勞者表彰式が挙行政され、一都十県より一三九名の方々が関東管区警察局長及び関東管区交通安全協会連合会長より表彰状が授与されました。新潟県からは青柳正二氏他八名がこの栄えある表彰を受けられました。(八日写真)

今後とも御活躍をお願いいたします。

環境美化に一役

奉仕活動に空カン拾い

五月二十日、東京半蔵門会館において、関東管区交通安全功勞者表彰式が挙行政され、一都十県より一三九名の方々が関東管区警察局長及び関東管区交通安全協会連合会長より表彰状が授与されました。新潟県からは青柳正二氏他八名がこの栄えある表彰を受けられました。(八日写真)

今後とも御活躍をお願いいたします。



他に役場職員は村長以下二十一名であり、空カンを拾った者は、近藤広子、田村正法で当日の合計百三十六名、内不適格者は、六名でした。今回は十月五日の予定です。

◎その他 9

- 熊谷 洋子 山谷金次郎
- 五十嵐 修 富山 秀一
- 大橋 輝夫 田中 政志
- 水野 邦雄 滝沢 紀浩
- 岡村 勝弘

◎宗氏名の上の◎は十回で日赤より記念品を贈呈された方であり、今年度末には村からも記念品が贈られます。

